

普及現地情報

発信年月日:令和8年(2026年)2月19日
所属名:甲賀農産普及課
番号:C25018
発信者名:池原、近藤、曾根、小林



農業の魅力学ぶ 甲南高校生が若手農業者と語り合う

1月21日、学校教育との連携講座として、農業に対する理解や関心を深め、就農に対する興味や意欲を高めることを目的に、地元農業青年との交流会を開催しました。対象は、滋賀県立甲南高校総合学科2年生で、16名の生徒たちが農業青年との交流を深めました。

連携講座では、当課から甲賀地域の農業の概況について発表しました。その後、Koka CFA(甲賀地域青年農業者クラブ)のクラブ員が講師となり、トラクターや管理機、茶の乗用摘採機の操作体験を実施しました。大型の機械を初めて操作する生徒も多く、緊張しながらも想像より容易に農作業ができることに驚いたり、楽しみながら積極的に操作体験に取り組んでいる様子でした。

機械の操作体験後は、クラブ員が「毎年条件が変わるのは難しいけど、その分挑戦しがいがある」「仕事での達成感が大きい」など、就農後に感じている農業のやりがいや魅力について発表しました。生徒たちはクラブ員が持ち寄った農産物を試食しながら、熱心に聞き入っていました。

講座後のアンケートでは、8割以上の生徒が「農業」に対する関心が高まったと回答しました。

当課は、進路の候補として農業を考える生徒が1人でも増えるよう、今後も学校と連携し、農業の魅力を伝えていきます。



農業機械の操作説明を受ける生徒



就農青年と交流する様子